



君津商工会議所 FAX通信

会員の皆様へ…会頭からのメッセージ
平成27年11月10日(火)

Vol. 315

女性の明日を考える

～吉川稲主催 石原慎太郎講演より～

秋元 秀夫

先日、坂本禮子女性会会長の尊敬する友人「吉川稲さん」の集まりに私も誘われて同行した折の、石原慎太郎氏の講演内容です。ご参考になればと書かせて頂きました。

「私は今風に神を感じております。自分だけ良ければ良いと言う考え方を自然と共に人類は生きることを考えるべき時であり、尖閣列島の問題等を絡んでまさに歴史の十字路口に立って今日は皆さんとのお話の中から、これからの日本のあり方を一緒に考えてみたいと存じます。

私も孫7人を持つ日本の男として先ず、天変地異については皆で考えなければいけない時に来ております。かつて40年前に宇宙にブラックホールがある事の大発見をしたホーキング博士が地球の寿命はあと100年くらいで終わるだろうと予言致しております。残る時間は後60年と言う事になりそうです。また生物のいる星は宇宙にいくつありますかとの問いには200万カ所くらいありますと答えられました。しかし私達人類が住む地球は温暖化によって、このままですと後10年経つと北極海の氷山が溶けて水位は6メートル上昇すると言われ、日本列島は沈没しないけど、東南アジアをはじめとして、低湿地帯は水没するでしょう。また海水が増え、海面が上がれば水蒸気の発生が多くなりますから、大型台風・大豪雨が多く襲来するようになります。かつて15世紀

のバチカン法王は、白人以外はすべて「ケモノ」キリスト教徒以外は人として認めないと唱え、中世期以後は白人が世界を支配してきましたが、日本へ漂着したスペイン船が救助されて江戸文化に接して教育の高さ、町並みの整然とした清潔感に驚嘆して日本の植民地は諦めたともいわれます。江戸文化は武家塾とは別に町民塾が7万カ所もあって英才教育が行われていたからであります。ニュートンより100年早く関孝和は円周率、行列式、概括算法を発見し測量や暦等にも実用化され、更に経済では大阪堂島商人達が「先物買」「手形商法」を世界に先駆けて活用されたのであります。一国とは公けではなく、一人一人で成り立っているのでありますから、教育が如何に大切かであります。

しかし日本人が心すべきことは「独立国家心」が薄い事であります。中国はやがて崩壊するでしょう。中国は中産階級が作れない国だからであります。中産階級が作れないと下から崩壊をするのであります。それは中国の長い歴史が証明する通りであります。これから日本が大切に育てなければならない事は人と違う感性を大事に育てることです。日本文化が優れている事は自然の四季から受ける情緒感、感性であります。

今危ない事はすべて若者がコンピューターを中心に同じものを学び、同じ答えしか持たないことです。歴史に教わり、感情が豊かだから他人と異なる発想力、想像力、発信力、突破力が生まれるのです。他人と同じものを学んでいては発言力を持つ人は生まれて来ません。戦後70年アメリカと戦争した事を知らない若者、どっちが勝ったか分からない若者がデモをしている。現実をしっかりと知るには歴史を学ぶことです。

世界の大方の植民地は太平洋戦争によって独立を果たしたのであります。」

(石原慎太郎を囲む100人位の集まりから)